



2022年4月15日

各 位

会 社 名 ネットワンシステムズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役 社長執行役員 竹下 隆史
(コード番号：7518 東証プライム)
問 合 せ 先 経営企画本部 IR室 村元 裕二
(TEL. 03-6256-0615)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年4月27日に開示いたしました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の通期連結業績予想について、最近の業績の動向等を踏まえ、以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 通期業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	209,000	22,000	22,000	15,000	180.08
今回修正予想 (B)	188,000	16,000	16,000	10,500	125.48
増減額 (B-A)	△21,000	△6,000	△6,000	△4,500	
増減率 (%)	△10.0%	△27.3%	△27.3%	△30.0%	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	202,122	19,673	18,208	12,321	145.42

(注) 1. 期末配当金につきましては、当初予想どおり1株につき36円を予定しています。

2. 当社は、2021年9月6日開催の取締役会において決議したとおり、自己株式を取得しております。そのため、2022年3月期の通期連結業績予想数値の修正における「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

2. 修正の理由

2022年3月期の業績につきましては、受注高は、通信事業者市場、パブリック市場及びパートナー事業を中心に好調に推移し、約2,310億円（前回発表予想：2,170億円、前期実績：2,035億円）と過去最高となる

見込みです。その一方で、半導体不足に起因する機器仕入納期の長期化が継続しており、複数案件の売上時期が2023年3月期へと遅延する見通しです（約120億円）。この結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想値を下回る見込みです。

(※) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上